

【国語基礎】年間授業計画(シラバス)

県立真和志高等学校 国語科

科目名	単位数	学年	学期	必修・選択	対象コース
国語基礎	2	2・3	全	自由選択	普通コース

1. 概要および目標

最も基本的な漢字学習を通し、日常生活や各種試験にも役立つ知識を身につける。

2. 使用教材 『常用漢字ダブルクリア 三訂版』 尚文出版

3. 授業の展開と形態 2・3年次の普通コースで自由選択科目の2クラス

4. 成績評価

(1)小テスト

毎時間ごとに漢字の読み書き小テストを行う。また、確認テストを行い、評価点に加味する。

(2)提出物 毎時間学習した内容を提出させ、日常点に加味する。

(3)授業 出欠状況10%、学習への主体的態度、姿勢10%を評価する。 テスト等40%提出物40%を評価する。

(4)その他

国語の評価の5観点「関心・意欲・態度」「話す・聞く能力」「書く能力」「読む能力」「知識・理解」のうち、国語基礎の授業においては「書く能力」「読む能力」「知識・理解」の観点に重点を置き授業を行う。

期	月	学習内容	評価の観点	配当時間
前	4	目標説明、学習用具の準備、自己紹介	(書く能力・読む能力・知識・理解)	1
		5級①～⑧	課題テキストの提出	5
	5	5級確認テスト	小テスト・確認テスト	1
		4級①～⑦	課題テキストの提出	4
	6	4級⑧～⑭	課題テキストの提出	5
		4級模擬試験①②	小テスト・確認テスト	2
		3級①～⑪	課題テキストの提出	7
		漢字検定		
	7	3級⑫～⑭	課題テキストの提出	2
		3級模擬試験①②	小テスト・確認テスト	2
準2級①～②		課題テキストの提出	2	
9	準2級③～⑨	課題テキストの提出	5	
後	10	準2級⑩～⑮	課題テキストの提出	4
		漢字検定		
	11	準2級模擬試験①②	小テスト・確認テスト	2
		2級①～②	課題テキストの提出	2
		2級③～⑦	課題テキストの提出	4
	12	2級④～⑨	課題テキストの提出	4
		2級模擬試験①②	小テスト・確認テスト	2
	1	筆順の原則、熟語の構成、送り仮名の付け方	課題テキストの提出	3
		部首、書き間違いやすい漢字、対義語、類義語	課題テキストの提出	4
		漢字検定		
2	確認テスト①(部首～類義語)	小テスト・確認テスト	1	
	同音異字・同訓異字	課題テキストの提出	3	
	四字熟語、故事成語・慣用句、誤字訂正	課題テキストの提出	3	
3	難読語	課題テキストの提出	1	
	常用漢字表「付表」		1	